

Moodle3.9 (LTS)→3.11で追加された新機能(活動完了、小テスト、レポート(ログ)など)の内容、注目度を確認できる

Moodle 3.11 バージョンアップ情報

株式会社ヒューマンサイエンス (Moodle公式パートナー)

HUMAN SCIENCE



▶ 主な新機能

- ▶ ① 管理者 教師 学生 注目度 5 ★★★★★ [コース] 活動完了機能のアップデート
- ▶ ② 管理者 教師 注目度 3 ★★★ アクセシビリティツールキットの追加
- ▶ ③ 管理者 教師 学生 注目度 3 ★★★ [活動：H5P]
H5Pやコンテンツバンクを非表示、及び表示改善
- ▶ ④ 管理者 教師 学生 注目度 5 ★★★★★ [活動：小テスト]
小テスト合格点の表示化、及び作文問題に新機能追加
- ▶ ⑤ 管理者 教師 学生 注目度 2 ★★ [機能：バッジ]：より良いバックパック管理
- ▶ ⑥ 管理者 教師 学生 注目度 4 ★★★★★ [ユーザプロフィールフィールド]
プロフィールフィールドのカスタマイズ

※管理者 教師 学生 は、新機能に関わる可能性のある対象ユーザです。

※注目度の意味は、本資料の4ページ目に記載しています。



▶ その他の新機能

- ▶ ⑦ 管理者 教師 学生 注目度 4 ★★★★★ オーディオ/ビデオの再生速度を制御する
- ▶ ⑧ 管理者 教師 学生 注目度 5 ★★★★★ 活動完了レポートの改善
- ▶ ⑨ 管理者 注目度 1 ★ 言語パックを検索する
- ▶ ⑩ 管理者 注目度 3 ★★★ 新しいPDFからPNGへのコンバーター
- ▶ ⑪ 管理者 教師 学生 注目度 3 ★★★ セクションリンクブロック
- ▶ ⑫ 管理者 教師 注目度 2 ★★ ロール権限の復元/インポート



▶ 本資料について

- ▶ Moodle Docsに掲載されているMoodle 3.11の新機能をご紹介します。
- ▶ 起動経路はテーマ「Boost」を基に記載しています。
- ▶ デフォルトの設定、言語パックの状態です。

▶ 新機能の注目度について

- ▶ 利用する機会の多さを弊社のサポート経験から想定し、注目度を設定しました。
- ▶ 利用する機会が多いと想定される機能ほど、注目度を高くしています。
- ▶ 新機能はMoodle環境によって利用するもの、しないものがあると考えています。
- ▶ 注目度を目安としてご参考のうえ、各機能の理解を深めていただくと幸いです。

1. 主な新機能



1. 活動完了の条件や状態を表示

- ▶ 活動完了の条件や状態（活動完了コンディション）をコースページへの表示が可能になりました。
- ▶ 想定ケース
 - ▶ 学生に活動完了の条件や状態をコースページで確認させたい
 - ▶ 設定の起動経路
 - ▶ コース設定を編集する > 活動完了コンディションを表示する > 「Yes」にする

学生

教師

注目度 5 ★★★★★

▼ 完了トラッキング

完了トラッキングを有効にする ? Yes ▾

活動完了コンディションを表示する ? Yes ▾

Online text assignment

期限: 2023年 02月 1日(水曜日) 15:00

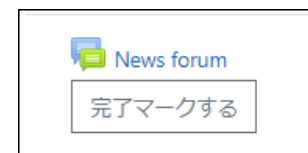
評価を受ける

学生 教師

注目度 5 ★★★★★

▶ 概要

- ▶ 設定された活動完了の日付をコースページに一部表示が可能になりました。
- ▶ 学生が手動で完了をマークするときの活動完了マークが「完了マークする」と表示されわかりやすくなりました。（画像参照）
- ▶ 活動の日付と完了条件の表示・非表示の設定が可能です。
- ▶ 活動完了のソート順の設定が可能になりました。（詳細は新機能⑧に記載）



▶ 想定ケース

- ▶ 活動完了に日付を設定し、コース上に表示させることで学生にその日付までに完了を促したい





▶ 概要

- ▶ 前提として、管理者によって Brickfield の登録が必要となります。これを登録することにより、アクセシビリティツールの有効化、及びコース内容の分析が可能になります。

▶ 想定ケース

- ▶ コース内容を分析することにより、教師がアクセシビリティエラーを特定できます。

▶ 詳細概要ページ

- ▶ <https://tracker.moodle.org/browse/MDL-69863>

教師

管理者

注目度 3 ★★★★★

Register

Organisation contact E-mail Address

Password

Confirm Password

I agree that I am 18 and above, I have read and accept the Brickfield Education Labs [Terms and Conditions](#), and [Privacy Notice](#)

Would you like to receive updates from our newsletter?

学生

教師

管理者

注目度 3 ★★★★★

▶ 概要

- ▶ 指定されたH5Pコンテンツタイプの無効化ができるようになりました。
- ▶ コンテンツバンク内のコンテンツを非表示が可能になりました。
- ▶ 未使用のH5Pコンテンツをクリーンアップするタスク作成も可能になりました。
- ▶ コンテンツバンクにアイテムがリンクされた回数が表示され、リンクされたコンテンツが削除されようとしている場合アラート表示もされるようになりました。

▶ 想定ケース

- ▶ 利用するコンテンツタイプを制御したい

学生

教師

注目度 5 ★★★★★

▶ 概要

- ▶ 教師が小テストに合格点を設定していた場合、学生は小テストのページで合格点を直接閲覧が可能になりました。
- ▶ 問題タイプの作文問題で、最小および最大の単語制限が指定できるようになりました。※英単語のみ
- ▶ 剽窃チェッカーなどのプラグインがインストールされている場合、問題タイプの作文問題がチェック可能な対象に追加されました
※Moodle剽窃チェック機能のプラグインのインストールが必須です

想定ケース

- ・小テストの合格点を学生に閲覧させ、合格ラインを明確にしたい。
- ・成績における小テストの精度をあげたい。

学生

教師

注目度 5 ★★★★★

▶ 詳細

- ▶ 起動経路：教師がコースで合格点を表示する設定
 - ▶ 小テスト> 設定を編集する > 評点> 「合格点」を設定する
- ▶ 起動経路：作文問題で単語数に制限をかける設定
 - ▶ 作文問題作成時、解答オプション> 最小・最大ワード制限を設定

▼ 評点

評定カテゴリ

合格点

受験可能回数

評定方法

評定方法: 最高評点

合格点: 7.00 / 10.00

最小ワード制限 Yes

最大ワード制限 Yes



学生

教師

管理者

注目度 2 ★★☆☆☆

▶ 概要

- ▶ 管理者は、バックパックがユーザーにリストされる 順序を設定できます。
- ▶ Moodle3.11はOpenBadgesv 2.1に準拠しており、新しいOAuth 2 Open Badgesサービスにより、ユーザーはMoodleに資格情報を入力しなくてもOBv2.1準拠のバックパックに接続できます。

学生

教師

管理者

注目度 4 ★★★★★☆

▶ 概要

- ▶ 任意のプロフィールフィールドでソーシャルプロフィールの部分をプルダウンで追加できるようになりました。
- ▶ カスタムプロフィールフィールドでユーザIDを指定している場合、参加者リストで表示できるようになりました。

▶ 想定ケース

- ▶ プロフィールを充実させたい。
- ▶ 参加者リストからユーザを見つけやすくしたい。

2. その他の新機能

学生 教師

注目度 4 ★★★★★☆

▶ 概要

- ▶ 学生はオーディオファイルやビデオファイルの再生速度を制御が可能になりました。

▶ 想定ケース

- ▶ 英語などの学習課題を聞き取り、しっかりリスニング課題として学習したい。
- ▶ 分からないところをゆっくり聞き取って学習精度を高めたい。



教師

注目度 5 ★★★★★

▶ 概要

- ▶ 活動完了レポートを活動でのフィルタリング、および活動名での並び替えが可能になりました。

▶ 詳細

- ▶ 起動経路：活動完了レポート
- ▶ コースから「さらに…」をクリックし、レポート>活動完了、より活動完了レポートを表示すると、プルダウンで活動や活動順を選択できるようになっています。
 - ▶ コース順：コースに配置された活動の順番
 - ▶ アルファベット順：活動名の順番

The screenshot shows a web interface for filtering activity completion reports. At the top, there is a dropdown menu set to '活動完了'. Below it, there are two more dropdown menus: '含む' (Include) set to 'すべての活動およびリソース' and '活動順' (Activity Order) set to 'コース順'. At the bottom, there are two rows of filters for '名' (Name) and '姓' (Surname), each with a 'すべて' (All) button followed by buttons for each letter of the alphabet (A-Z).



管理者

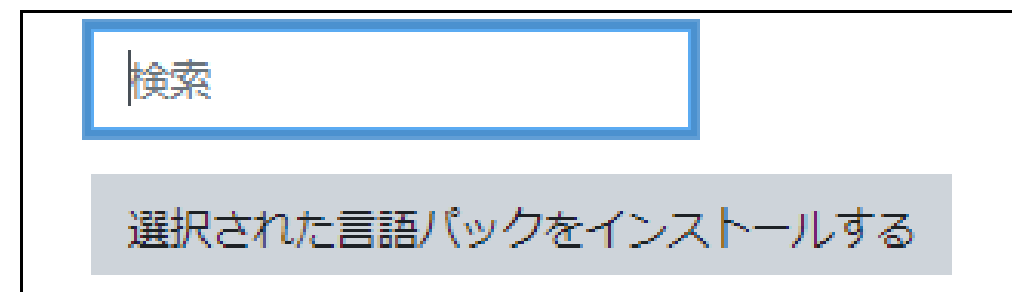
注目度 1 ★☆☆☆☆

▶ 概要

- ▶ 新しい言語パックインストール時、言語パックにフィルタリングを適応し検索が出来るようになりました。

▶ 詳細

- ▶ 起動経路：言語パック
サイト管理 > 言語設定 > 言語パック





学生
教師
管理者
注目度 3 ★★★★★

▶ 概要

- ▶ 課題提出の注釈には、Ghostscriptの代わりに新しいコンバーターであるPopplerを使用できます。

Ghostscriptのパス
pathogs ✓ デフォルト: /usr/bin/gs

ほとんどのLinuxインストールの場合、ここは「/usr/bin/gs」のままにしてください。Windowsでは「c:\gs\bin\gswin32c.exe」のようになります (パスの間にスペースがないことを確認してください - 必要であれば、ファイル「gswin32c.exe」および「gsdll32.dll」をパス内にスペースを入れずに新しいフォルダにコピーしてください)。

pdftoppmのパス
pathopdfppm デフォルト: 空

PopplerはPDF レンダリングライブラリでPDFファイルをPNGに変換するツールpdftoppmが含まれます。一般的にGhostscriptを使用した場合よりパフォーマンスが良く、特に大きなファイルの場合に良くなります。利用可能な場合、Ghostscriptに優先してpdftoppmが使用されます。ほとんどのLinuxインストールではパスを「/usr/bin/pdftoppm」のままにできます。そうでない場合、あなたのLinuxディストリビューションに応じてpoppler-utilsまたはpopplerパッケージをインストールする必要があります。WindowsではCygwinインストールで提供されます。

概要

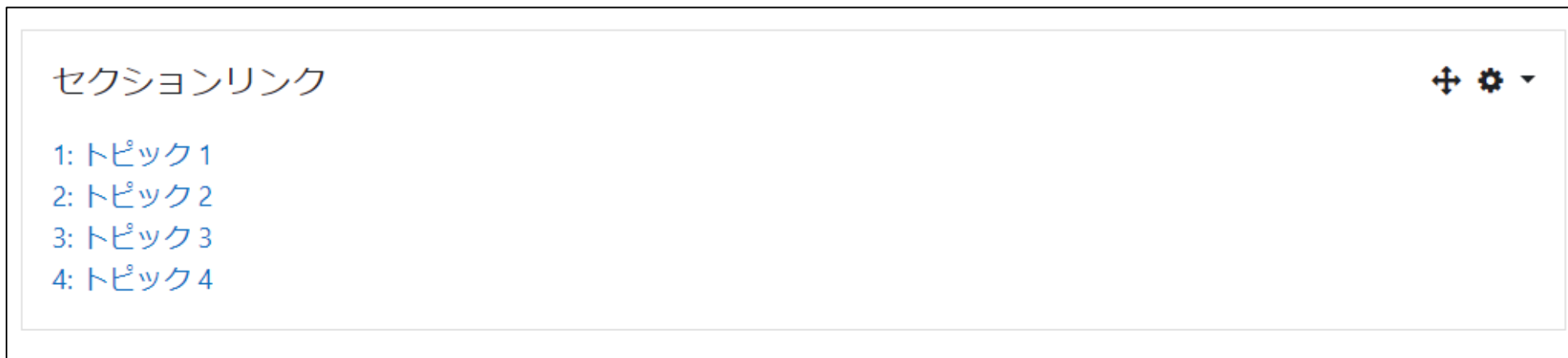
学生

教師

管理者

注目度 3 ★★★★★

- ▶ セクションリンクブロックにタイトルが表示できるようになりました。
- ▶ これまではセクションの番号のみ表示されていました。
- ▶ 起動経路：セクションリンクブロックにタイトルを表示する設定
 - ▶ サイト管理>プラグイン>ブロック>セクションリンク
より、「セクション名を表示する」にチェックを入れて有効化する
※デフォルトはNO



管理者

注目度 2 ★★☆☆☆

▶ 概要

- ▶ コースのリストア、インポート時に参加者ロールの上書きの制御が可能になりました。

- ▶ 事前設定（サイト管理者）

デフォルト：Noです。使用したい場合はYesに変更してください。

起動経路

サイト管理>コース>バックアップ>パーミッションオーバーライドを含む

サイト管理>コース>インポート>パーミッションオーバーライドを含む

▶ 想定ケース

リストア先のコースの参加者に、リストア元のロールのみ保持させたい

※従来はリストア先とリストア元のロールが異なる場合は追加となりました



- ▶ Moodle 3.11 リリースノート (一覧)
<https://moodledev.io/general/releases/3.11>